

Yell ～絆を深めて Keep Smile～

第26号 令和2年6月25日(木)

特集：久しぶりの給食編～感謝の気持ちをこめて…

保護者の皆様、本当に長い間待ちわびていた日がようやく訪れました。

「今日のお昼ご飯はどうしよう？」

このような心配をする必要がなくなりました。本当にありがたいことです。当たり前のようにいただける給食の有難さに改めて気付くことができました。



当番の子ども達も並んで出発します。



配食担当の子どもは、フェイスシールを着用しています。



自分の食器は自分でとりに行きます。



久しぶりの給食に満面の笑み。でも無言で食べます。

感染予防のため、通常の給食とはかなり異なる形式になります。制約が多い中ですが、子ども達は新しい環境に柔軟に対応します。

給食時間を多くとり、ふだんよりもゆっくりとした時間を過ごすことができました。





喫食が終わった後は、片付けまで静かに待ちます。



片付けをする時も、順番に返し、密を避けるように心がけます。
給食委員会がないので、給食室に、食缶をおいて教室に戻ります。



今、この一瞬にありがとう！ 当たり前前に感謝する気持ちを大切にしよう。

今日は久しぶりの給食でした。とてもうれしかったです。食べたら、とてもおいしかったです。

シバーの種類が変わっていて、唐揚げみたいな感じでとてもおいしかったです。好きな春雨スープがとてもうれしかったです。

明日も給食なのでとてもわくわくします。

「ありがとうございます。」

自然に出るこの一言。私たちは、この時期だからこそ、子どもの心を育てることが出来るチャンスだと思っています。感謝の心までいただける給食が有難いです。

今日、久しぶりに給食を食べました。どれも、とてもおいしかったです。

この給食の為に、いろいろな人が頑張ってくれているので、これからも有難く、残さず食べたいです。

今日は久しぶりの給食。とってもうれしかったです。みんなとしゃべりながら食べられないのは残念だったけれど、食べた瞬間、心の中でめちゃくちゃ泣きました。叫びたいくらいおいしかったです。

給食や消毒などを準備して下さった先生方に感謝です。おかげで安心して食べられました。